

各校の先生方へのお願い

【感想文の書き方・出品の仕方について】

1 全国コンクールの「応募要項」をよく読んで、生徒にご指導ください。

[読書感想文全国コンクール公式サイト \(dokusyokansoubun.jp\)](http://dokusyokansoubun.jp)

① 原稿用紙（一般的な字数のものがよい）を使用し、**縦書きで自筆**。

大きさは、B4サイズ、A4サイズ、どちらでもよい。

② 小学校低学年： 800字以内

中学年： 1200字以内

高学年： 1200字以内

中学校・高校： 2000字以内

③ 句読点はそれぞれ一字に数える。改行のための空白箇所も字数として数える。

④ 題名、学校名、氏名は字数に数えない。（応募用紙に記入をして貼り付ける！）

2 「応募票」を貼付するので、**原稿用紙の一行目から本文を書き始めてください。**

○どうしても題名や氏名を書かせる場合には、できるだけ枠外へ書いてください。低学年の場合、やむを得ない場合もあるのですが、字数制限のことを考えると、字数いっぱいを書くということも必要な指導だと考えます。

3 文章は「常体」のほうが望ましいと思います。

○絶対に、ということではありませんが、小学生の発達段階に応じた書き方や、手紙形式など特別な形式の文章以外は、小学校高学年程度以上は「常体」が望ましいと思います。

○審査の段階で、場合によっては書き直しにもなります。

4 「応募票」を正確に記入してください。

○**岡山県学校図書館協議会 HP 以外の応募票は使わないでください。**

○ふりがなや応募区分、対象図書、感想文執筆に際して参考にした図書の有無等についても、もらさず記入してください。

○**感想文の題名は、はっきりと正確に**書いてください。書名の間違いやあいまいな記号などは避けてください。**題名は内容に合ったものをつけるほうがよい。**

「『○○』を読んで」という題名は全国審査で不利になります。

○**氏名は、正確に**書いてください（**特に漢字**）。感想文集や賞状に載る名前とも関係します。（小学校低学年もきちんとお願いします。）

5 感想文の書き方について、各学校でご指導をお願いします。

○符号などの使い方については、「感想文の書き方」（配布資料）などの資料を参考にしてください。

6 「応募票」は作品の一番上にノリで貼付し、作文は右肩をホッチキスでとじてください。

○クリップなどではとめないでください。

7 各校での校内審査において、責任をもって指導してください。感想文集にそのまま載りますので、よろしくお願いします。また、ネット等で類似作品がないか、確かに本人が書いた作品かどうか確認の上、応募してください。

*ご不明な点やご意見などの問い合わせ先

小・中学校 県コンクール事務局 岡山市立竜操中学校 門田 琴音

T e l (086)-272-9696 F a x (086)-272-9695

高等学校 県コンクール事務局 岡山県立倉敷南高等学校 平松 玲子

T e l (086)-423-0600 F a x (086)-423-0601